



花園大学 後援会事務局 〒604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1 Tel.075-279-3630 (直通) Fax.075-823-2412



### 後援会会長就任のご挨拶 会長 長島 義堂

#### — 新役員紹介 —

2024年度の役員は以下のとおり決定いたしました。任期は1年です。

- 会長 長島 義堂様
- 副会長 小坂 雅俊様
- 幹事 嶋村 さゆり様、藤田 宗裕様

会計監査は以下の2名です。任期は1年です。

- 監事 小川 里美様、小野寺 雅憲様

理事総数は14名です。

後援会会員の皆様には、日頃より後援会の活動にご協力賜り誠にありがとうございます。

この度、昨年度後援会会長の職を務めておりました、後藤宏道氏が退任となり、役員会で後任に推薦され理事会の承認により会長の職を務めさせていただくことになりました。令和4年度に後援会会長・令和5年度に後援会副会長をさせていただきましたが、もとより未熟者の浅学非才の身ではありますが、お受けしました以上は母校のため、花園大学の学生さんのために、小坂雅俊副会長をはじめ、各役

員、事務局の方々の協力を仰ぎながら後援会活動を進め、職責を全うしてまいりたいと思っております。

昨年5月より、新型コロナウイルスの扱いも2類相当から5類に変更となり、現在のキャンパス内は、クラブ・サークル・ボランティア活動もコロナ以前のように行われています。学生さんの若き活気に溢れたキャンパスライフが戻ってまいり、大学に行くたびに嬉しく思います。

今年度の後援会活動内容は、学生食堂支援として某テレビ番組でも放送されました、『後援会温玉ごはん』

150円の内50円を補助、「マインス100円朝食」100円負担+100円チケットの配布(開講期間中の月曜日限定)。健康面のサポートとして、京都工場保健会においての『健康診断』等の助成、また今後も学生さんからの要望につきましても、後援会と大学側で協議し、出来る限り助成し、大学と保護者の懸け橋となり、学生の皆様がより良い学生生活を送れるように活動してまいります。

会員の皆様には、引き続きご協力をいただきますようお願い申し上げます、会長就任の挨拶とさせていただきます。



### 誰一人取り残さない

花園大学学長 磯田文雄

#### スマホに支配される学生

日頃、花園大学の教育研究の充実発展のためにご支援いただいておりますことを厚くお礼申し上げます。おかげさまで本年度前期の授業もどごおりなく終了いたしました。

これから学生たちは、夏の合宿に、一カ月の海外留学に、あるいは実習に参加するなど、それぞれの目標と思いを胸に活動を広げていくものと考えています。

#### 大学・短大進学率の上昇

令和六年度の花園大学入学者数は、三百六十七人で、令和四年度の三百八十八人から、令和五年度の三百二十人と回復傾向にあります。このことは、後援会、同窓会、高等学校、そして何よりも、本学を選んできたいた新入生及び保護者の皆様のおかげと深く感謝しています。

#### 多様性と包摂

このような進学率の上昇を受け全国的に大学生の多様性は増えています。花園大学でも同様です。学生の多様性は教育研究活動の豊かな実現のためにはなくてはならないものです。個性豊かな多様な学生が本学に入学してくれたことを感謝しています。また、だれもが包摂され活躍できる花園大学になるよう努力しています。

スマホが人間関係を支配するに至る過程がこれまで少しずつ進んでいきましたが、コロナ禍により一気に進んでしまったのです。後戻りはなさそうです。でも、学生に言いたい。スマホをすてて人に会おう。夏休みが学生にとってそのような機会であってほしい。

このように進学率の上昇を受け全国的に大学生の多様性は増えています。花園大学でも同様です。学生の多様性は教育研究活動の豊かな実現のためにはなくてはならないものです。個性豊かな多様な学生が本学に入学してくれたことを感謝しています。また、だれもが包摂され活躍できる花園大学になるよう努力しています。

コロナの制限を全く受けない夏休みは二回目です。しかし、今日の学生はコロナ禍前の学生ではありません。コロナ禍前の学生には戻っていません。コロナ禍を経験することにより、彼ら彼女らの中では、人と人との関係が激変しています。コロナ禍を経験した学生は、人と人との関係を慎重にしていねいに築いていきます。傷つくことを恐れません。そして、スマホをひと時も離せないほど、人間関係にスマホが入ってきています。人と

令和六年度の花園大学入学者数は、三百六十七人で、令和四年度の三百八十八人から、令和五年度の三百二十人と回復傾向にあります。このことは、後援会、同窓会、高等学校、そして何よりも、本学を選んできたいた新入生及び保護者の皆様のおかげと深く感謝しています。

花園大学は「誰一人取り残さない」を基本に、学生一人ひとりを大切にした教育に取り組んでいます。

2023▶2024  
Hanazono University

## 理事会報告

2024年5月24日(金)、  
花園大学後援会理事会を開催いたしました。

## ▶2023年度事業・決算報告/2024年度事業計画・予算

## 2023年度後援会事業報告

1.後援会関係会議	<input type="checkbox"/> 理事会 6月 1日(木) 15時 花園大学裁松館3F大会議室 <input type="checkbox"/> 役員会 5月18日(木) 15時 花園大学裁松館3F大会議室 <input type="checkbox"/> 監査 5月16日(火) 10時 花園大学裁松館2F第2応接室
2.在学生対象支援活動	<input type="checkbox"/> 学生食堂支援 「後援会温玉ごはん」150円の内50円を補助 「マイナス100円朝食」月曜日限定0円朝食+100円チケット計200円負担
3.機関紙の発行・発送	<input type="checkbox"/> 後援会通信ひしよの発行・発送 後援会通信ひしよ65号(9月発行) 後援会通信ひしよ66号(3月発行)
4.学生助成費	<input type="checkbox"/> 教育・研究助成費【内容】健康診断、学生教育研究災害傷害保険 <input type="checkbox"/> 課外活動特別援助費【内容】課外活動援助金、特別表彰者記念品
5.硬式野球部応援援助費	令和5(2023)年度京滋大学野球春季リーグ戦において、本学の硬式野球部が13季(7年)ぶり2度目のリーグ優勝を果たし、全日本大学野球選手権大会へ出場しました。頑張っている選手たちに向け、後援会からも御寄付いただきました。

## 2024年度後援会事業計画

1.後援会関係会議	<input type="checkbox"/> 理事会 5月24日(金) 15時 花園大学裁松館3F大会議室 <input type="checkbox"/> 役員会 5月 9日(木) 15時 花園大学裁松館3F大会議室 <input type="checkbox"/> 監査 4月26日(金) 14時 花園大学裁松館2F第2応接室
2.在学生対象支援活動	<input type="checkbox"/> 学生食堂支援 「後援会温玉ごはん」150円の内50円を補助 「マイナス100円朝食」月曜日限定0円朝食+100円チケット計200円負担 <input type="checkbox"/> 100円朝食体験 入学式後に新入生・付添者対象でマイナス100円朝食体験を実施240円負担
3.機関紙の発行・発送	<input type="checkbox"/> 後援会通信ひしよの発行・発送 後援会通信ひしよ67号(9月発行) 後援会通信ひしよ68号(3月発行)
4.学生助成費	<input type="checkbox"/> 教育・研究助成費【内容】健康診断、学生教育研究災害傷害保険 <input type="checkbox"/> 課外活動特別援助費【内容】課外活動援助金、特別表彰者記念品
5.後援会費徴収システムの導入	これまで後援会費の徴収方法は銀行振込みのみでしたが、オンライン決済システムを導入することにより、クレジットカード決済やコンビニ決済など、24時間振込が可能となります。納入者への負担を軽減し、利便性を高めることが目的です。

## 2023年度決算(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

収入の部		(単位 円)			
項	科目	本年度予算額	本年度決算額	差異	付記
1	会費収入	9,800,000	9,010,000	790,000	
	年会費	9,800,000	9,010,000	790,000	10,000円×980名+預り金(1,400円×0.7)
2	雑収入	1,040,000	1,007,234	32,766	
	受取利息	40,000	7,234	32,766	定期預金利息+普通預金利息
	その他	1,000,000	1,000,000	0	積立金(固定資産)取り崩し
	小計	10,840,000	10,017,234	822,766	
3	前年度繰越支払資金	46,612,296	46,612,296	0	
	収入の部合計	57,452,296	56,629,530	822,766	

## 2024年度予算(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

収入の部		(単位 円)			
項	科目	本年度予算額	本年度決算額	差異	付記
1	会費収入	8,720,000	9,800,000	▲1,080,000	
	年会費	8,720,000	9,800,000	▲1,080,000	10,000円×872名(1,342通×0.65)
2	雑収入	7,234	1,040,000	▲1,032,766	
	受取利息	7,234	40,000	▲32,766	定期預金利息+普通預金利息 (前年度決算参考)
	その他	0	1,000,000	▲1,000,000	積立金(定期預金)から繰入
	小計	8,727,234	10,840,000	▲2,112,766	
3	前年度繰越支払資金	46,589,863	46,612,296	▲22,433	
	収入の部合計	55,317,097	57,452,296	▲2,135,199	

支出の部					
項	科目	本年度予算額	本年度決算額	差異	付記
1	学生助成費	7,200,000	6,297,830	902,170	
	教育・研究助成費	6,700,000	5,797,830	902,170	大学へ助成
	課外活動特別援助費	500,000	500,000	0	後援会直接支払分
2	後援会員交流事業費	2,650,000	2,412,469	237,531	
	印刷費	50,000	46,200	3,800	
	後援会通信印刷費	1,200,000	1,128,600	71,400	後援会通信ひしよ (タブロイド版 年2回発行)
	通信費	400,000	469,119	▲69,119	後援会通信発送費、会費振込用紙発送費
	学生生活援助費	1,000,000	814,750	185,250	学食補助
3	後援会運営費	735,000	283,168	451,832	
	理事会費	300,000	102,284	197,716	理事会理事旅費交通費、飲み物代、 退任理事お礼(8名)
	役員会費	100,000	62,560	37,440	役員会役員旅費交通費、飲み物代
	監査会費	10,000	3,840	6,160	
	旅費交通費	100,000	83,100	16,900	学位記授与式来賓出席交通費
	通信費	10,000	3,024	6,976	切手代
	事務費	15,000	8,360	6,640	振込手数料
	慶弔費	200,000	20,000	180,000	学生ご父母1名
4	硬式野球部応援援助費	1,000,000	1,000,000	0	
5	積立	0	0	0	
6	予備費	45,867,296	45,867,296	0	
	小計	57,452,296	9,993,467	47,458,829	
7	次年度繰越支払資金	0	46,636,063	▲46,636,063	
	支出の部合計	57,452,296	56,629,530	822,766	

支出の部					
項	科目	本年度予算額	前年度予算額	差異	付記
1	学生助成費	7,400,000	7,200,000	200,000	基本的に全学年を対象とする事業
	教育・研究助成費	6,900,000	6,700,000	200,000	助成
	課外活動特別援助費	500,000	500,000	0	後援会直接支払分
2	後援会員交流事業費	2,850,000	2,650,000	200,000	
	印刷費	50,000	50,000	0	会費振込用紙発送用封筒
	後援会通信印刷費	1,200,000	1,200,000	0	後援会通信ひしよ (タブロイド版 年2回発行)
	通信費	600,000	400,000	200,000	後援会通信発送費、会費振込用紙発送費
	学生生活援助費	1,000,000	1,000,000	0	学食補助
3	後援会運営費	585,000	735,000	▲150,000	
	理事会費	100,000	300,000	▲200,000	理事会理事旅費交通費、退任理事お礼
	役員会費	100,000	100,000	0	役員会役員旅費交通費、飲み物代
	監査会費	10,000	10,000	0	監査会監事旅費交通費
	旅費交通費	100,000	100,000	0	入学式・学位記授与式 創立記念式典来賓出席交通費
	通信費	10,000	10,000	0	レターパック・切手代
	事務費	65,000	15,000	50,000	会費徴収システム利用料、 振込手数料
	慶弔費	200,000	200,000	0	
4	硬式野球部応援援助費	0	1,000,000	▲1,000,000	硬式野球部全国大会出場に伴う寄付
5	積立	0	0	0	
6	予備費	44,482,097	45,867,296	▲1,385,199	
	小計	55,317,097	57,452,296	▲2,135,199	
7	次年度繰越支払資金	0	0	0	
	支出の部合計	55,317,097	57,452,296	▲2,135,199	

## 2023年度学生助成費詳細

計画	執行額	付記
● 教育・研究助成費充当計画	5,797,830	
健康診断	4,167,680	2023/4~6 計1,184名が受診(@3,520円)
学生教育研究災害傷害保険	1,630,150	学生教育研究災害傷害保険 全学生分
● 課外活動特別援助費	500,000	
課外活動援助金	392,000	活動援助として1団体5個人に支援
特別表彰記念品	108,000	特別表彰者にQUOカードを贈呈
合計	6,297,830	

## 2024年度学生助成費充当計画表

計画	予算額	付記
● 教育・研究助成費充当計画	6,900,000	
健康診断	5,100,000	2024/4~6 工場保健会で受診予定(@3,740円)
学生教育研究災害傷害保険	1,800,000	学生教育研究災害傷害保険(付帯賠償責任保険)
● 課外活動特別援助費	500,000	
課外活動援助金	500,000	団体・個人への活動援助金
特別表彰記念品		特別表彰
合計	7,400,000	

# 横田南嶺総長×栗山英樹氏 特別対談

動画は右の二次元コードより  
ご視聴いただけます。



2024年5月25日(土)本学の横田南嶺総長とWBC侍ジャパン(日本代表)前監督の栗山英樹氏による特別対談が行われました。

本学の関係者並びに一般の方を含む360人の参加者を前に、禅と野球に共通する



「無私」「信じ切る」「自分を信じる」「人を信じ切る」といった栗山氏の思いを語っていただきました。

硬式野球部の学生たちは横田総長との対談から繰り広げられる栗山氏の話について熱心にメモを取っていました。



5月7日の昼休みに無聖館前で花まつり(釈尊降誕会)を開催しました。本学の建学の精神である禅的仏教精神の具現化の一環として毎年開催している大挙行事です。例年では5月25日の創立記念日に合わせて開催していましたが、より多くの学生に参加してもらうために平日での開催を試みました。当日の朝は雨が降っており外での開催が困難かと思われましたが、開催時刻には回復し、無事に開催することができました。



## 花まつり

導師は横田南嶺総長に務めていただきました。洛西花園幼稚園の園児による献灯献花があり、その後般若心経を唱え、お釈迦様の御誕生と勉学向上祈願の回向を進呈しました。横田南嶺総長よりお釈迦様お誕生にまつわるお話を拝聴した後は、園児63名によるお歌の披露がありました。「うさぎのぼし」「手のひらを太陽に」「子どもの花まつり」の3曲で元気いっぱいにお釈迦様の御誕生日をお祝いすることができました。最後に園児、学生、教職員が順次焼香をし、花御堂の釈迦誕生仏に甘茶をかけ、式典が無事円成しました。今年度は昼休みの開催ということもあり、学生の参列も多く、子どもたちの献灯献花、お歌の披露もあり、賑やかな式典となりました。



### 進路サポート課

## 納得できる進路を自分自身で探す

「売り手市場」「早期選考」「AI」など、学生を取り巻く情勢は、年々変化し続けています。本学では、進路サポートシステム「花☆サポ」(※)を活用し、毎年実施している基本企画を着実に実施することに加え、新しい取り組みを常日頃から考えて企画実行するよう心掛けています。4回生には、5月下旬から進路状況調査を行い、結果を元に架電し、個別相談や本学学生への採用意欲の高い多くの企業・団体の求人紹介、履歴書添削や面接指導など多岐にわたる個別サポートを行っています。3回生には、「就職ガイダンス」や「就活サポートイベント」(自己分析・仕事研究・筆記試験対策など)を開催しています。1・2回生には、必修の基礎教育科目「学びのナビゲーション」と連携、早くから進路サポート課に親しんでもらい、進路を考える第一歩を踏み出すきっかけ作りをしています。

※進路サポートシステム「花☆サポ」スマートフォンやパソコンから、求人やインターンシップの検索、個別相談・支援講座参加予約、協定型インターンシップ・職業体験の参加履歴書・履歴書記入例、各マナーシートがダウンロードできる他、就活準備動画の視聴など、進路・就職活動には必須のシステムです。



スポーツ系学生サポートプログラムの様子

今年度は新たな取り組みとして、スポーツ学生支援企業とタイアップし、一般的な就活スケジュールで活動することが難しいスポーツ学生に特化した「スポーツ系学生サポートプログラム」を実施、硬式野球部やラグビー部を中心に、たくさんの方のスポーツ系学生が受講しました。さらに、在学中はもちろん就職活動や社会へ出てからすぐに活かせる「MOS講座」(講座費無料、受験料のみ別途)も、本学にて実施します。

## 京都市ふるさと納税を活用し、 花園大学へご支援をお願いします

2023年4月より、京都市へふるさと納税をしていただくと、翌年度に寄付金額の一部が花園大学へ配分されることになりました。配分された助成金は、本学の地域連携等推進事業に活用させていただきます。花園大学へのご支援をよろしくお願いいたします。

詳しくは、京都市ふるさと納税特設サイト

(<https://furusato-kyoto.jp/usage/>)をご覧ください。



### 「ふるさと納税」のお手続きの流れ

- STEP 01 京都市「ふるさと納税」受付サイトにアクセス
- STEP 02 使い道や寄付金の用途で「京都の大学・学生の活動を応援」「花園大学」を指定してください
- STEP 03 返礼品・寄付金受領証明書が到着
- STEP 04 寄付金控除の手続き
- STEP 05 税金の控除





## 2024年度入学式

春の穏やかな日差しに恵まれた2024年4月2日、2024年度入学式を挙行了し、学部生375名、大学院生8名、総勢383名の学生を新たに迎え入れました。

入学式は、横田南嶺総長の焼香・三拝から始まり、磯田文雄学長が教職員を代表してお祝いの言葉を述べるとともに、「経済がすべてではなく、

「経済がすべてではなく、なり、言語、文化、歴史、民族など経済以外の視点が重要度を増します。みなさんがこれから学ぶ仏教学、歴史学、文学、社会福祉学、臨床心理学、児童福祉学は、まさにその重要度が増す学問分野です。みなさん、それぞれの学問分野でしっかりと学んでください。」と式辞を述べました。

その後、新入生を代表して社会福祉学科の谷剛輝さんが力強く宣誓しました。

式には、保護者・ご家族の方にも多く参列いただき、厳粛な雰囲気の中にも、大学生として新たな一歩を踏み出す新入生の門出を祝うにふさわしい希望に満ちた入学式となりました。

その後、新入生はクラブやサークル紹介等の説明を受けました。同時に、保護者・ご家族の方には、別会場にて後援会活動や奨学金制度、学生支援等の取り組みについての説明を行いました。



## 2023年度学位記授与式

2024年3月15日、2023年度学位記授与式を挙行了し、学部生345名、大学院生3名が本学を卒業・修了しました。

学部を卒業された方の多くは、2020年4月に新型コロナウイルス感染症拡大の最中に入学されたため、入学式を行うことが出来ず、また、授業がオンラインに切り替わる等、多くの制約の中での学生生活となりましたが、学位記授与式では4年ぶりに保護者やご家族の方にも出席いただき、コロナ前と同じ形式で行うことが出来ました。

磯田文雄学長は式辞の中で、「新型コロナウイルス感

染症がまん延する中で大学生を送られ、苦境を乗り越えて、この場に集っていただけるみなさんの努力に敬意を表します。苦難を恐れず、際限のない社会の「大海」へ漕ぎ出して、「いってくださーい」と述べられました。

卒業生・修了生を代表して文学部日本文学科の高橋千瑛さんは、「コロナ禍で制限の多いなかでも、新たな気づきが得られることを学び、多角的な視点を身につけることができました。花園大学での経験と学びを胸に歩んでいきます。」と謝辞を述べられました。

## 本学の公式マスコットキャラクターが決定!!



公式マスコットキャラクター:花まるだ

2024年5月1日(水)より本学の公式マスコットキャラクターを募集しました。短い募集期間でしたが、計26作品の応募があり、学生・教職員はもちろん、6月9日開催のオープンキャンパスに来場された方による投票を行なった結果、『花まるだ』が本学の公式マスコットキャラクターに決定しました。

禅宗の祖師である達磨大師をモチーフに、「だるま」を逆さ読みし、「花まるだ」にしました。誰にでも親しみやすいキャラクターとなっております。



## —2024年度公開講座— 禅とこころ

横田南嶺総長の講義のみ花園大学ホームページ (<https://www.hanazono.ac.jp>)からご視聴になれます。

パソコン画面より視聴する方法



下の⑤へ